

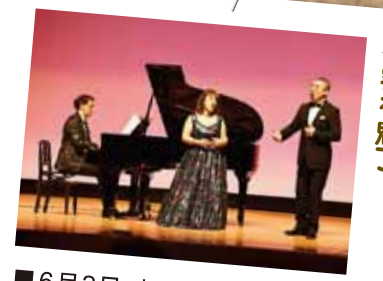
旧金山小学校に集合、枕崎明日葉げんき会

■5月26日、旧金山小学校で枕崎明日葉げんき会による「枕崎市歴史七不思議」と題した講演が行われ、約60名が参加しました。当日は、ストラップ絵付け体験や指あみ遊びも行われたほか、明日葉を使ったお菓子なども振る舞われました。



水源地等の清掃作業を実施

■6月1日から7日までの水道週間期間中に、水の大切さを再確認し、河川や森林の環境を守る取り組みとして、水道事業協会と水道課が1日に深浦水源地と金山浄水場取水口付近の清掃作業を行いました。



国際色豊かな音楽が観客を魅了

■6月3日、市民会館で枕崎ミュージックフェスティバルが開催され、国内外で活躍する音楽家によるピアノ、馬頭琴、金管5重奏などの演奏や二重唱が行われました。最後は出演者と観客による「ふるさと」の合唱も行われました。



京都市長になった西郷どんと家族の物語

■6月23日、南浜館で歴史研家の原田良子さんを招いて特別講演が行われ、120名を超える参加者が集まりました。2代目京都市長になった西郷隆盛の長男、菊次郎や菊草(長女)にまつわる西郷隆盛のエピソードなどが話されました。



外務省の仕事・魅力を学ぶ ～鹿児島水産高校で外務省高校講座を開催

6月12日、鹿児島水産高校で外務省アジア大洋州局地域協力室長の深堀裕賢さんを招いて、外務省高校講座が行われ、全校生徒が参加しました。外務省高校講座は、外務省職員が全国の高校を訪れ、外務省の役割や仕事を紹介するもので、今回、鹿児島水産高校では初めての開催となりました。

講師の深堀さんは、35年間の外務省勤務のうち22年間を海外7カ国で過ごしており、その中で経験した外務省の仕事の魅力や海外での生活の様子などについて講演を行いました。

講演の後は座談会が行われ、7名の生徒が参加し、領土問題や外交問題などについて話しました。



▲座談会の様子



いのちの尊さを学ぶ ～桜山小学校創立150周年記念講演会

6月9日、桜山小学校で本市出身の産科医、鮫島浩二さんによる「いのち」をテーマにした講演が行われました。今回の講演は、桜山小学校設立150周年の記念講演で、全校児童のほか、保護者や地域の方々も多数参加しました。

鮫島さんは、子どもが生まれた瞬間の話や死産などの医療の現場での実体験、日々のちと向き合う中で感じたことなどを講演し、参加した児童や保護者、地域の方々はいのちの尊さを学びました。

西郷どんゆかりの地を巡る ～まち歩きツアー&かつお料理試食会を開催

6月24日、西郷どんゆかりの地を巡る枕崎まち歩きツアーが開催され、市内外から25名の方が参加しました。参加者は、西郷隆盛が奄美大島から帰って来際に降り立ったガンギや宿泊した立志清右衛門宅跡地、西南戦争で亡くなった従軍者の慰霊塔である招魂塚など、西郷隆盛のゆかりの地を巡りました。

まち歩きツアーの後は、お魚センターでかつおの刺身や腹皮の唐揚げなどのかつお料理の試食会も行われ、参加者は本市特産のかつお料理を味わいました。

鹿児島市から参加した前園昌平さんは、「西郷隆盛の泊まった場所など詳しい話を聞いて良かった。かつお料理もとても美味しかったです」と話してくれました。



渋谷・道玄坂を・・・熱く・熱く 踊る・気張れ!! 投稿 ～投稿者: 関東枕崎会広報担当 白澤武彦さん

5月20日、東京渋谷に夏がいち早く訪れたような青空と心地よい風が吹く中、総数69連・2,600名の踊り手が、渋谷・道玄坂と文化村通りを色とりどりの衣装で華やかに埋め尽くし、第21回渋谷・鹿児島おはら祭りが開催されました。今回は、大河ドラマ「西郷どん」にちなんで、各おどり連の中に西郷隆盛の雰囲気を感じ、思い思いの「せごどん」が演出されていました。

関東枕崎会おどり連では、今回も32名が参加し、練習に励んで魅せる踊りを目指し、笑顔で元気な踊りを披露しました。沿道の観客から「カツオの枕崎頑張り」の応援をいただき、全員一丸となり楽しく踊りました。沿道で応援して下さった皆さんありがとうございました。来年もまた枕崎からの参加をお待ちしております。



本市に新しいブランドが誕生! ～「枕崎の炭火かつおたたき」が「本場の本物」に認定

枕崎市漁業協同組合、枕崎市かつお公社、枕崎冷凍食品の3者で構成する枕崎かつおたたき協議会が食品産業センターに申請していた「枕崎の炭火かつおたたき」が「本場の本物」に認定されました。「本場の本物」とは、地域食品ブランドの表示基準で、伝統的に培われた本場の製法で、地域特有の食材などの厳選原料で作られる、選ばれた食品だけがつけられるこだわりの証です。本市では枕崎鯉節の本枯節に続き2品目の認定となります。

枕崎市漁業協同組合の安藤昭人総合加工場営業課長は「いろいろなところで本場の本物を活用し、地域に貢献していきたいです」と話していました。



昭和63年、県内3番目のセンターとして誕生 ～枕崎市シルバー人材センター設立30周年記念式典

5月30日、サン・フレッシュ枕崎で枕崎市シルバー人材センター設立30周年記念式典が開催されました。記念式典では、吟桜会による三味線のオープニング演奏や在任役員表彰、継続会員表彰などが行われた後、ビデオ映像で30年間の歩みを振り返りました。

記念式典の中では、保健師の川添多美子さんによる「健康寿命をのばす～元気で自立した生活を送るために」と題した記念講演も行われました。